



# 国立大学法人 総合研究大学院大学

平成29年度職員採用案内



## 職員募集情報

募集人数:1名(技術系職員 建築・機械・電気の3区分から1名)

採用時期:平成29年10月1日以降(予定)

勤務地:総合研究大学院大学 葉山キャンパス

勤務時間:午前8時45分～午後5時30分(1日7時間45分)

待遇:初任給 約190,000円(大学新卒) ※ 学歴や採用前の職歴により決定されます。

初任給は、経験等を考慮のうえ、本学規程により決定されます。

この他、通勤手当、住居手当などの各種手当、期末勤勉手当(ボーナス)が支給されます。

条件:平成29年度国立大学法人等職員採用試験合格者

### 【採用担当連絡先】

国立大学法人総合研究大学院大学 総務課人事係

〒240-0193 神奈川県三浦郡葉山町(湘南国際村)

TEL 046-858-1594 MAIL jinji1@ml.soken.ac.jp

## 若手職員の声

### ◇国際・社会連携課 研究協力係 平成 26 年度採用

#### 【主な仕事の内容】

競争的資金・外部資金などの研究費の管理、JSPS(日本学術振興会)特別研究員の申請・採用後の手続き等の支援、研究助成への申請の支援、各種研究倫理審査の実施等

#### 【総研大で仕事をしてみても】

総研大は全国各地の研究所(基盤機関)に専攻が設置されており、総研大の学生はそれぞれの基盤機関で学生生活を送っています。総研大の葉山キャンパスは、これら全ての基盤機関の教育に関する業務を取りまとめる本部となっています。基盤機関を合わせた総研大全体は大きな組織ですが、本部のある葉山キャンパス自体はそれほど大きな組織ではないので、誰がどんな仕事をしているのかということが見えやすいような気がします。学生時代に見えていた大学の事務室というのは表面的な部分だけで、実際の事務室は奥深く、大学の研究・教育、経営・運営の隅々にまで事務の人たちが関わっているという感じます。



#### 【採用希望者へのメッセージ】

大学のある湘南国際村を昼休みに散歩していると、相模湾・湘南・江ノ島・丹沢・箱根・伊豆半島から伊豆大島、そして富士山へと、遮るもののない空の中に溶け込んでいくような気分でリフレッシュできます。都会の喧噪から離れ、海を見渡す山の上の国立大学で仕事をしてみるといっても、悪くないような気がしませんか？

### ◇学務課 教務係 平成 25 年度採用

#### 【主な仕事の内容】

学籍管理、証明書発行、学位論文審査及び学位記に関する事務、履修・成績管理等

#### 【総研大で仕事をしてみても】

私の担当の教務という仕事は一見してルーティンのようにですが、新しく特殊なこの大学においては、各種手続きや情報管理の方法をより良くするために、あるいはイレギュラーな案件(特殊な科目・カリキュラムの新設等)に対応するために、単純作業だけではなく柔軟性やアイデアが求められます。また、小規模なので一人一人の学生を身近に感じ、上司や執行部との距離も近く、時には責任のある仕事を若手に任せられます。そういった点で、他と比較しても楽しくやりがいを持って仕事に臨める大学だと感じています。



#### 【採用希望者へのメッセージ】

採用説明会で初めて総研大の名前を知った方でも問題ありません。私自身、当初は海が近く自然が多いキャンパスに惹かれて説明会に参加した程度でしたが、実際に働き始めると国内外の出張に参加できたり、研修で英語やITを学べたりと、とても魅力的な職場でした。この総研大で皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています。

## 人事交流制度

総研大では、基盤機関や近隣の国立大学法人等(東京工業大学、横浜国立大学、国立天文台等)との人事交流も盛んに行われています。本学で採用された職員も、他機関に人事交流職員として勤務する機会があり、視野を広げ、様々な仕事を体験することができます。

### <人事交流経験者の話>

神奈川県内の国立大学法人で3年間勤務しました。他機関での仕事を体験し、業務の進め方や組織形態、キャンパス内の環境など総研大との違いを体感したことで、自分の業務を多角的な視点で捉えることが出来るようになりました。大学職員としてスキルアップする意味で複数の機関の業務を経験することで得るものは非常に大きいと思います。

## 研修制度

総研大では、職員のスキルアップのために様々な研修を設けています。新規採用職員研修など、キャリアに応じた研修の他、大学行政事務研修などの実務研修を開講しています。

また、英語研修など、国際性に対応するための研修にも積極的に取り組んでいます。その他、人事院等が実施する研修にも積極的に参加しています。

### <英語研修 受講者の話>

総研大は留学生のための特別プログラムや国際シンポジウム、海外総研大レクチャーといった国際交流活動等にとっても力を入れており、教員だけでなく職員にも英語によるコミュニケーション能力が必要となってきています。

英語研修はTOEIC対策や、E-mailの作成など業務で必要なライティングを中心に行い、先生や受講生同士で英語を使用してディスカッションを行うなど英会話も取り入れることにより、外国人の先生や学生などの対応に自信を持って望むことが出来るようになりました。



### <「日本留学フェア」参加者の話>

日本留学フェアは、JASSO(日本学生支援機構)が主催する日本留学促進イベントで、アジア各国で日本の大学が集まってそれぞれの大学の特色や魅力をPRするものです。総研大は、平成26年度、台湾・ベトナム・タイ・マレーシア四カ国での留学フェアにブースを出展し、各国の日本留学に興味のある学生にPRを行いました。私はそのうち、台湾、マレーシアの二カ国での国際交流活動のコーディネートを担当しました。



せっかく海外に訪問するので、留学フェアのみではなく、協定校の訪問や修了生との懇談などを手配し、短い出張で最大限のPR・ネットワーキング効果が出るようアレンジするのがコーディネーターの役割です。宿泊や懇談会場の手配から相手方との調整まで仕事は多岐にわたり、また、万全に手配したつもりでも現場では予想外の出来事が起こり臨機応変に対応しなければなりません。その分留学フェアで相談を受けた学生が入学したり、訪問先との共同イベントにつながったりしたときの達成感はひとしおです。

## 福利厚生

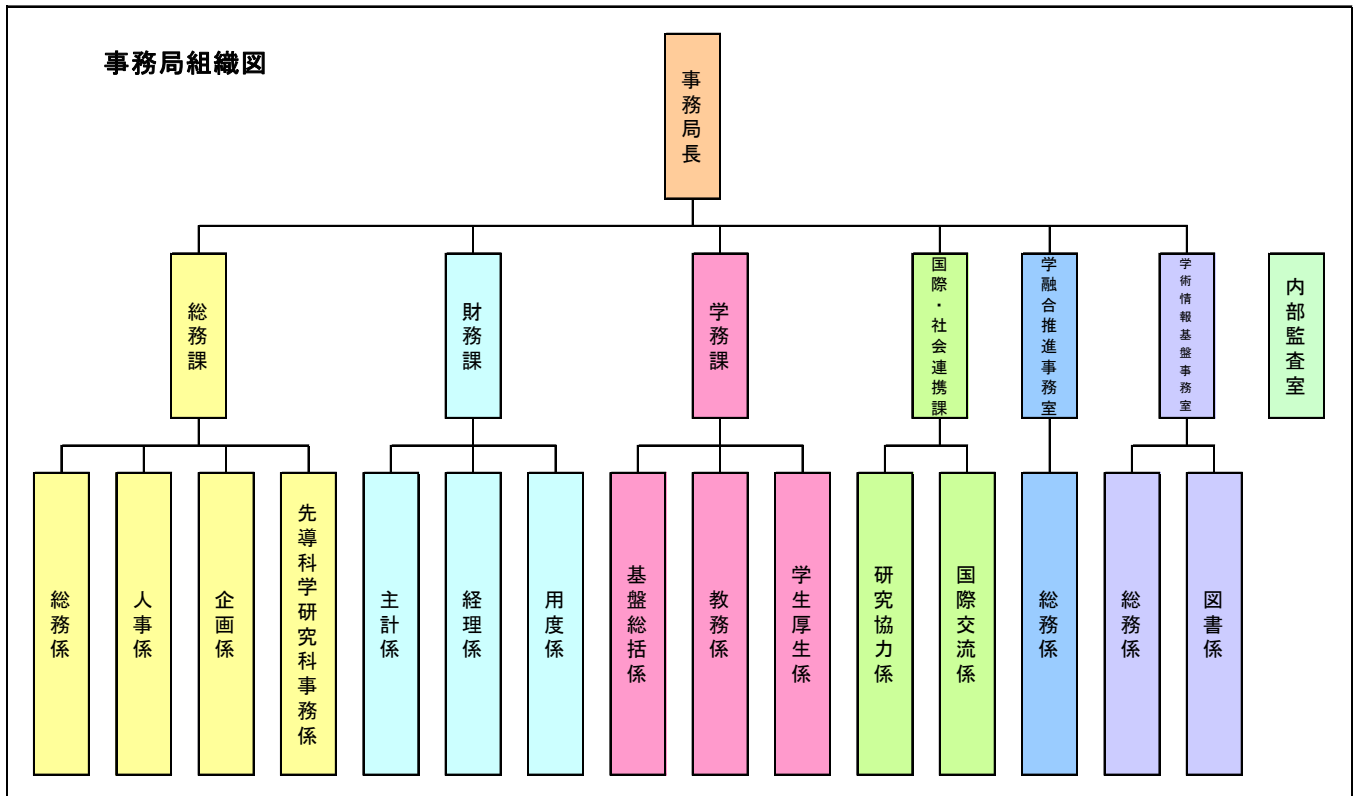
学内には、テニスコートや卓球台などのスポーツ施設やバーベキューができる野外施設があり、職員が自由に利用することができます。

また、コナミスポーツクラブ、セントラルスポーツクラブの利用料金助成制度があり、通常の半額程度の料金で利用できます。



## 事務組織

葉山キャンパスには総研大の本部組織があり、約40名の事務職員が勤務しています。本部事務局には、総務課、財務課、学務課、国際・社会連携課等があり、本学の運営を支えています。



## 葉山キャンパスへのアクセス

- ・JR横須賀線逗子駅または京浜急行新逗子駅から京急バス「湘南国際村センター前ゆき」で約25分、
- ・京浜急行汐入駅から京急バス「湘南国際村センター前ゆき」で約30分

いずれも終点「湘南国際村センター前」バス停で下車し、徒歩で3分。

広い駐車場がありますので、車での来学も可能です。

